

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 20 年 5 月 22 日 (2008.5.22)

【公開番号】特開 2007-22972 (P2007-22972A)
 【公開日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-004
 【出願番号】特願 2005-209229 (P2005-209229)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/72 (2006.01)

A 6 1 K 8/19 (2006.01)

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/00 J

A 6 1 K 7/00 B

A 6 1 K 7/42

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 4 月 9 日 (2008.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 6】

成分 1) ~ 3) を混合したものに、予め混合した成分 4) ~ 6) の混合物を、ホモジナイザーで攪拌しながら徐々に添加して日焼け止め化粧料を調整した。

< 化粧料の評価 >

20 ~ 50 歳代の女性 10 名に実施例 12 ~ 22 および比較例 8 ~ 14 で調整した日焼け止め化粧料を使用してもらい、塗布時の白浮きの程度 (透明性) および肌上での伸びの良し悪しを、相互に評価してもらった。白浮き、伸びの評価は、それぞれ 5 段階 (1 ~ 5) 評価で行い、数値が大きい程状態が良好であることを意味する。以上の評価結果を表 3 に示す。なお、表 3 中の値は、10 人の評価の平均値である。

【表 3】

	使用 分散体	白浮き	伸び		使用 分散体	白浮き	伸び
実施例12	A	4.0	4.2	比較例8	L	2.4	2.4
実施例13	B	4.6	4.7	比較例9	M	2.9	3.0
実施例14	C	4.0	3.9	比較例10	N	2.7	2.9
実施例15	D	4.1	4.0	比較例11	O	2.5	2.5
実施例16	E	4.4	4.3	比較例12	P	2.7	2.5
実施例17	F	3.9	4.0	比較例13	Q	2.8	2.9
実施例18	G	3.9	4.1	比較例14	R	2.2	2.7
実施例19	H	4.3	4.4				
実施例20	I	4.0	3.9				
実施例21	J	4.2	4.0				
実施例22	K	4.2	4.2				